



静岡県手話サークル連絡会定期総会開催！！



7月3日（土）第4回静岡県手話サークル連絡会の定期総会を島田市プラザおおりにて開催しました。

雨の中、70名の参加者のもと、平成21年度の活動報告、決算報告が承認され、今年度の事務局体制、活動方針、予算などに賛同いただき今年度会長の足立倫太郎のもと、平成22年度のスタートを切ることができました。第2部は“交流をしよう”ということで事務局員で内容を考え、楽しい時間を過ごしました。伝言ゲームは好評だったようです。

●手話交流会の時に参加者全員が部屋いっぱい1つの大きな輪になる場面がありました。何でもないことかもしれませんが講演や難しい議論よりもこういう単純明快な一体感からこそ仲間意識が生まれると思います。活動方針メインテーマ「県内手話サークルの絆を深めよう」にぴったりな場面でした。（東部参加者）

●県サ連が立ち上がってからまだ4年と聞いてまだ浅いんだと思いました。しかし、地域リーダー養成講習会や事務局会議等の内容の深さに手話サークルや関係団体とのつながりを強く感じました。第2部の手話交流会では頸腕体操、自己紹介、伝言ゲームを東中西ごちゃ混ぜにしたチームで行い、初対面にも関わらずたくさんお話できとても楽しかったです。どのサークルでも同じような悩みを抱えている、積極的に交流を深めていく、各サークルが原点である等の言葉を何度も聞きますが、まさにその通りだなと実感できた1日でした。サークルにお土産持って帰ってどこかに還元して良い環境を私なりに作っていきたいです。（中部参加者）

●代議員からも一般会員からも質問があり活気ある総会でした。県内のサークル仲間と会って活動の確認や交流ができたことがとても楽しく、サークル活動を頑張ろうという気持ちが新たにわいてきました。（西部参加者）



アンケート結果

I. 総会についての反省点として①備考欄への記載が少ない。②プロジェクターの使用に工夫が必要。手話交流会については①新しい手話での伝言ゲームは好評でした。（是非サークルでも活用ください）

地域リーダー養成研修のテーマ）ファシリテーション他過去の研修を再度受けたいという意見が多く、今年度のテーマ選定の参考にさせていただきます。

アンケートへのご協力ありがとうございました。これからの活動に活かしていけるように頑張ります。

編集後記 発行が遅くなり、誠に申し訳ありません。

新体制で今年度も活動開始しました。ホッとしたのも束の間、7月25日（日）に事務局会議を行い定期総会アンケートから今年度の地域リーダー養成講座の検討に入りました。また地域サ連事務局員合同会議の内容の検討も始まりました。今年度も地域サ連の情報交換、絆を強めるように努力していきます。 松木昌也